

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		交通安全施設整備事業		課名	危機管理室	事業No.	41
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める			
	分野別計画			飯田市通学路安全対策アクションプログラム			
法令・例規等			安全都市宣言				
			飯田市交通安全条例				
事業目的	対象	児童、高齢者を重点対象とした全市民					
	意図	交通事故低減に資する交通環境整備					

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	各地区のまちづくり委員会等からの要望に基づき、緊急性及び危険性の高い箇所に、交通安全施設の整備を行いました。 平成24年度に策定した「飯田市通学路安全対策アクションプログラム」に基づき、各地区まちづくり委員会、小中学校、PTA、警察署、道路管理者等の関係機関と連携して、通学路の安全施設の整備を実施しました。また、保育園等のお散歩路に対する安全施設の整備も行いました。		交通安全施設設置・修繕					5,882				
			道路照明等電気料					3,225				
			ゾーン30設置					0				
					その他の経費				3,562			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	施設整備		件	100	110	100	111	90	100			
	ゾーン30設置		区域	1	1	1	1	1	0			
1年度決算(千円)	予算額		13,292	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		12,669									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		12,669										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	12	10	1	6,467	5,882	交通安全施設整備費
2	1	2	1	12	10	2	6,825	6,787	交通安全施設一般経費
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	交通安全施設は、各地区まちづくり委員会等から多くの要望が寄せられており、重要度に応じて設置を行っています。交通安全施設の老朽化が進んでおり、適切な維持管理が必要となっています。
上記の課題解決のための有効策	各地区まちづくり委員会等と協議し、緊急性・重要度の高いものから整備を進めていく必要があります。
次年度に向けての取り組み	生活道路の交通安全対策として、ゾーン30の設置を地域及び警察署と協力して進めます。